

(公財)川崎市
国際交流協会の

講師 INSTRUCTOR 紹介



後期語学講座
ポルトガル語入門
浜田 エミリア先生

「ブラジルのポルトガル語」を学んでみませんか?

初めまして。浜田エミリアです。ブラジル生まれの日系二世です。1987年に、東京都赤十字病院に研修生として2度目の来日をした際、夫に出会って結婚しました。20年以上日本で生活していますので、FIFA(サッカー)ワールドカップではブラジルも日本も応援しました。

世界が日々グローバル化している現在、他の国の歴史や文化、人々の心や考え方を理解するため、その国の言葉を覚えるのは第一歩です。Bossa Nova(ボサノバ)、ワールドカップ、そして2016年のリオデジャネイロオリンピックで注目の「ブラジルのポルトガル語」を楽しく学んでみませんか?

(公財)川崎市国際交流協会の後期語学講座「ポルトガル語入門」は、初めてポルトガル語を学ぶ方、あるいは以前に少し学習をしたがもう一度基礎から学びたい方のためのコースです。テキストに沿って、基本的な文法を学び、発音の練習や簡単な日常会話などを学習します。また、教材のほかにプリントを使い、ブラジルの文化や習慣を紹介します。

まずは、ポルトガル語での自己紹介や、さまざまな基本的な表現を身につけることを目標にしましょう!

は 二 たち 十歳のインターナショナル・ フェスティバル in カワサキ

多文化
交差点

18
【たぶんかこうさてん】

7月6日(日)、「2014インターナショナル・フェスティバルinカワサキ」が開催されました。国際交流センターのすみからすみまで、歌や音楽、笑い声でいっぱい的一天でした。

開会式には、福田紀彦市長をはじめ浅野川崎市議会議長、飯塚副議長、山田川崎商工会議所会頭に出席いただきました。また、キルギス共和国、大韓民国、タンザニア連合共和国、エチオピア連邦民主共和国、インドの各国大使館、総領事館から、大使、総領事や参事官も参加され、開催20回目となるフェスティバルや市制90周年を迎えた川崎市に、あたたかいお祝いの言葉をいただきました。

エチオピアのコーヒーセレモニー



福田紀彦市長のあいさつ



フラメンコのリズム



ベーゴマ体験

当日は、開始時間の朝10時前から、「世界の料理」や「世界の物産」「展示」等のブースで準備が始まり、一日を通してたくさんの来場者と交流をしながら、出展・出店団体も盛り上がりました。世界中からの楽しい音や美味しいにおい、素敵な踊りや美しいことばが、センターの地下から、2階から、芝生から、広場から広がって、本当にすばらしい二十歳のイベントでした。

(撮影ボランティア:安田芳郎・小島俊彦)

データでみる「2014インターナショナル・フェスティバルinカワサキ」

- 開催:20回目
- 参加国・地域:34カ国
- 今年度入場者数:15,500人
- 協力ボランティア(準備・当日等):のべ145人
- 参加団体:117団体